

# 県本部現評定期大会開催

9月10日(土) 茅野市 リゾートホテル蓼科において、第4回委員会・第4回常任幹事会を開催しました。会議では現業独自要求に対する当局回答を受けて秋闘に向けた取り組みについて話し合いました。また、交流討論集会について検討し10月15日(土)に上田市で開催することを決定しました。



小迫現業局長あいさつ

同日、同会場にて自治労長野県本部現業評議会第43回定期大会が開催されました。大会では、県本部の伊藤現評議長あいさつ、自治労現業評議会小迫局長の連帯あいさつのもと経過報告があり、質疑の後承認されました。その後、各議案が提案され質疑討論の後、議長答弁がなされ賛成多数で採択されました。その中で、第4号議案において伊藤議長の任期が来年3月まで延長され、次期議長の専従・非専従を含めて議論し、人選していくことになりました。県職労出身の小林副議長が退任し、代わりに森泉議長が県本部現評副議長に立候補しました。